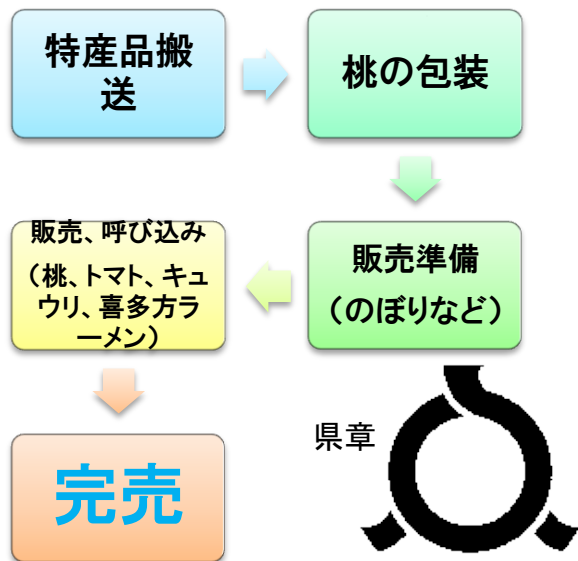


## 京都福島県人会のボランティア in 鴨川



糸野ゼミでは8月6日と7日に京都福島県人会の方のお手伝いとして鴨川納涼大会に参加しました。6日は14時に現地に集合し、販売する福島の特産である桃、キュウリ、トマト、喜多方ラーメンを搬送しました。炎天下の中荷物を運ぶのは結構きつかったです。その後は桃を箱に詰める作業をしました。

一旦お昼休憩をとり、他の県人会のお店を見て回ったりしました。休憩が終わり次第各自が桃の箱詰めと特産品の販売担当に分かれました。ゼミ生たちで呼び込みをし、6:30頃に桃が完売しました。トマトやキュウリもその後だんだん売れていき見事完売しました。喜多方

ラーメンは最後までなかなか売れませんでした。諦めず呼び込みを福島県人会の方と一緒にした結果予想よりも早く全て完売することができました。福島は震災後、特産品に対して風評被害がありますが、買っていてくれた方からは「頑張って」と言うお声をいただき人の温かみを感じました。

7日は前の日より1時間遅く集合し、同じように桃の包装を手伝い、他の特産品と一緒に販売をしました。この日も多くの人に買っていただいて見事全て完売することができました。福島県人会の人に喜んでもらって手伝ってよかったと思いました。

### —ゼミ生たちの感想—

- ・物を販売すること、お客さんの呼び込みでは難しさを感じました
- ・最初は何をすればいいのかわからなくて不安でしたが最後にはポジティブに手伝うことができました
- ・呼び込み時の声量は出ていたが適切な言葉遣いができていなかったの。今後は丁寧な話し方も意識していきたいです
- ・スーパーなどとは違い人間味あふれる接客を経験することができました
- ・アルバイトとは違う接客を学ぶことができたと思います
- ・人々の温かさを感じる事ができました
- ・震災後にたくさんの方が力を合わせて協力して復興に向けて前進していく中、人と人の繋がりは凄いと改めて感心させられました
- ・今回の経験でゼミ生同士のコミュニケーションが取れてよかったです

